

歴史書 通信

5

2016 No. 225



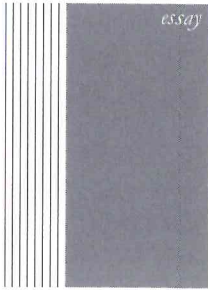
真田幸村ブームと
『甲信の戦国史』 [笹本正治]

歴史書新刊ニュース (3・4月)

歴史書以外の人文社会図書
新刊案内 (3・4月)

2016年歴史書ベストフェア
出品／参加書店一覧

歴史書懇話会



真田幸村ブームと 『甲信の戦国史』

笹本 正治

(長野県立歴史館館長)

「真田丸」

今年のNHKの大河ドラマは「真田丸」ということで、地元意識の強い長野県は沸いている。ドラマの主人公である真田信繁（幸村）を中心にして関連書籍も多く出版されており、各地の博物館などでも様々な展示がなされ、観光客の増加を目当てに土産物も作られている。とりわけ旧真田町を合併し、JR上田駅前に真田幸村の銅像のある上田市においては、その熱意がすさまじい。かつてミネルヴァ書房から『真田氏三代』を出版したことのある私のもとにも、引き合わせが多い。

NHKの大河ドラマで長野県に深く関係したのは「風林火山」(2007年)、「武田信玄」(1988年)、「天と地と」(1969年)で、すべて戦国時代である。大河ドラマは地元には大きな影響を及ぼしながらも、多くの場合ブームは一過性でやがて忘れられていく。今回はどうなっていくだろうか。

現代の真田幸村人気の出発点ともいえる立川文庫を、私はこれまで読んでことがなかった。そこでこの機会にと加藤玉秀著『智謀真田幸村』に目を通

した。明治44年(1911)の刊行だけに言葉が古く、読みにくい点もあるが、本来が講談なのでリズム感があり、文章の歯切れがよく、大げさな描写で引き込まれる。情景を彷彿とさせる豊かな形容詞、多彩な音の表現、人間の感情、なるほどこれなら多くの人に読まれ、真田幸村の人気は出るはずだと改めて感心した。考証と歴史事実を中心に描く歴史家の著作では絶対になしえない魅力が詰まっている。しかし、この本の大前提としての真田幸村の存在や戦死などの事実は正しくとも、私たちが魅せられる内容のほとんどは作り事である。

この本のもう一つの特徴は、会話が多用されていることである。テレビドラマは映像を除けば、ナレーションと配役の会話から主に成り立っている。立川文庫の 방식을映像化して大衆に受けてきたのが、映画やテレビのドラマだともいえよう。

しかし、NHK「大河ドラマ」の影響力は大きく、ドラマだと銘打っていても歴史家が考証しており、主人公の存在や大きな流れの事実からと、多く

の人がテレビ映像を史実だと思いがちである。

『甲信の戦国史——武田氏と山の民の興亡』

私は5月に『甲信の戦国史——武田氏と山の民の興亡』をミネルヴァ書房から刊行した。この本は「地域から見た戦国150年」のシリーズ第4巻として出版されたもので、平成25年(2013)8月29日に東京でミネルヴァ書房と各巻担当者が集まっての最終打ち合わせが行われた。私は当時副学長職におり、ほとんど時間がなかったので最も遅い刊行にしてほしいと求めた。

本書の企画で私に声がかかったのはこれよりだいぶ前、当然のことながら「真田丸」の発表以前である。この企画では戦国時代の最終が大坂の陣の終結に置かれている。大坂夏の陣が慶長20年(1615)なので、150年前というと寛正6年(1465)、一般的に戦国時代は応仁の乱(1467～77)から始まるとされるので、求められた期間をだいたい応仁の乱からの150年間だと理解した。結果的に、私の書かねばならない甲信地域は真田氏の舞台であり、時代的にも真田丸の時代を含み込むことになった。

「地域から見た」「甲信の戦国時代」という二つの鍵から私が着目したのは山である。これまで戦国時代について甲斐や信濃を素材にした著書は数多く出ている。新たな出版が過去に書かれ

たものを詳述するか、それを否定するだけなら、たいした意味を持たない。日本全体に対して甲信地域をアピールしながら住民の視点で戦国時代を書こうとすると、山を主題に触れる必要があると考えた。同時に日本の国土の7割から8割をも山地が占めながら、この特性について触れる著作はまだまだ少ないと感じていたので、少しでもその点に風穴を開けたいと思った。そこで最初の副題は「中央高地の戦国」とした。その後そこに住む「山の民」の語を入れようとした。一方で多くの人にとって甲斐や信濃の戦国時代といえ、何を置いても武田信玄が頭に浮かび、信玄をはじめとする武田家の興亡は間違いなくテーマの一つとなる。結局、編集者の意見も参考にして副題を「武田氏と山の民の興亡」とした。副題は書き上げてから調整したものであって、副題のもとに原稿を執筆したわけでないが、意図は変わらない。

山の民にこだわった理由は私自身が山梨県の山中に生まれ、父親が林業に関わっていたからである。私の生まれた地域には甲府城築城に際して木を伐った柚たちの文書が、「山中十二箇村共有文書」として残っている。甲府城は武田氏滅亡後、甲斐が豊臣政権に組み込まれたシンボルとなる城である。共有文書には柚たちが小田原の陣、関ヶ原の戦い、文禄・慶長の役に参加し、また木曾山の御用木を伐採し、佐渡金山で用いる木をも伐ったなど記さ

れている。木こりたちもまた戦国の大きな歴史の波に吞まれ、日本のみならず、海外にまで出かけて、活動していたのである。本書ではこの事実を伏線にした。

自分の思う通りに記述できたとはいえないが、一応従来にはないスタイルで地域の戦国史が描けたのではないだろうか。

歴史とドラマ

NHKの大河ドラマの見どころは映像である。恥ずかしい話であるが、私は古文書を読みながら映像が浮かんでこない。武田信玄や真田昌幸の出した古文書を見ていても、書いた本人がどのような顔つきをしながら、どのような着物を着て、どのような場所で、どのような筆を持って、どのように書い

たのかなど、具体的な情景を作り込むことができない。テレビではそれをいとも簡単にやってのけてくれるが、画面は想像の産物であって事実と限らない。

大河ドラマは、見る側によく理解できる現代人の言葉で、私たちと同じ価値観で、人と人の結びつきを前提にして進んでいくので、視聴者の共感を得やすい。しかしながら、基本的な部分で事実かどうかは不明である。たとえば、真田信繁は上田地域の方言を話したのか、甲州弁だったのか、どのような言葉をどのように発音したのかわからない。彼が身につけていた着物の材質は何であって、どのような色だったかさえもわからない。テレビでは色鮮やかな高級な着物を普段使いにしているように見受けられるが、事実なの



真田氏本城跡から下に真田の集落、遠くに四阿山 あずまやさん

だろうか。

歴史学は古文書や記録など文字に書かれ、現在残っている史料を分析の対象とする。史料のほとんどは所蔵者が伝えることに意味があると考え、戦火などの災害をくぐり抜けてきたもので、家の権利関係が多いが、私的な内容を持つものは少ない。

ドラマでは「愛と勇気」といった様々な感情を持った主人公が登場するが、歴史学から「愛と勇気」に近づくことはきわめて難しい。歴史学は史料を前提にした一定の作法の上に成り立っている。このために、ドラマなどで視聴者の興味を引く、主人公の時々感情、周囲の人たちとの結びつき、それを取り巻く周囲の情景や音をほとんど復元できない。それゆえ、歴史学者の書く本は読者の興味を引きにくく、小説ほど多くの発行部数を持たないのである。

歴史学で得意とするのは、政治的な流れ、時代制度、社会的な大きな変化、事件の有様などの解明であって、ドラマでいうと主人公の生きている時代の背後を大きく捉えることである。

私は小田原陣や関ヶ原の戦いに参加した柚たちが具体的にどのような仕事をしていたのか、とりわけ山の中に生まれた彼らが海を越え朝鮮という異国に渡り、言葉も通じない異国の人をど

のように見たのか、またこうした戦いの場に身を置いてどのような感情を抱いたのかを知りたいが、史料からはまったくそれを知ることができない。柚個々人の名前さえわからない。歴史学では知りたいことと、知り得ることとの間に大きな乖離があり、勝手に想像することは許されない。想像の翼を広げられる小説などとはこの点で異なる。

真田氏発祥の地である真田に行ってみると、周囲を山に囲まれた谷沿いの集落であり、集落を北に向かうと鳥居峠を越えて群馬県嬭恋村につながる。真田は甲斐や信濃の典型的な集落の一つであり、山が生活の中に大きな位置を占めていたはずである。事実、集落にあり、真田氏の信仰を受けていた「山家神社」は名前からしても山に関係する。

私の書いた『甲信の戦国史』は、歴史学の手法によっているので、小説のようなおもしろさには欠けるが、NHK大河ドラマ「真田丸」の時代背景を、甲信地方という地域にこだわって理解し、山を視野に入れた新しい視点から戦国時代を理解するのに役立つことと思う。

〈表紙写真〉 JR 上田駅前真田幸村像

新刊ニュース

3・4月の新刊 *発売予定のものもあります

考古学

概論・通史／日本／アジア／ヨーロッパ／アフリカ／アメリカ／その他

須田 勉編

日本古代考古学論集

B 5判 690頁 17,000円

同成社 [3月刊]

編者の退任を機に古代考古学の第一線で活躍する研究者44名が集結し、最新の資料を駆使しつつ、考古学的視点から日本古代史像を多角的に描き出す。
978-4-88621-720-2

小林謙一編

縄文時代の食と住まい

(ものが語る歴史32)

A 5判 200頁 4,000円

同成社 [3月刊]

縄文時代の「食・住」について、歴史生態学、動物考古学、実験考古学、民俗学など多様な視点から論究し、縄文文化研究に新しい地平を拓く。
978-4-88621-722-6

小寺智津子著

古代東アジアとガラスの考古学

A 5判 450頁 9,000円

同成社 [4月刊]

弥生時代のガラス製品の分析・分類、さらに中国・朝鮮半島の出土品との比較検討を通して、弥生社会とその対外交渉の諸相を明らかにする。
978-4-88621-721-9

矢野健一著

土器編年からみた西日本の縄文社会

A 5判 480頁 9,600円

同成社 [4月刊]

土器型式圏の地域変化と人口の推移、集落規模との関係を通して、西日本縄文社会の特質を明らかにし、なぜ弥生社会へ移行したのかを論究する。
978-4-88621-724-0

水野正好著

島国の原像

(読みなおす日本史)

四六判 288頁 2,400円

吉川弘文館 [4月刊]

島国日本の文明の進展を「広場」「溝」「前方後円墳」をキーワードに読解く。列島文化のなりたちと考古学の魅力を独自の視点で語る。
978-4-642-06713-3

日本史

概論・通史／史料／古代／中世／近世／近代／現代／地方史

木村茂光・小山俊樹・戸部良一・深谷幸治編

大学でまなぶ日本の歴史

A 5判 272頁 1,900円

吉川弘文館 [3月刊]

「暗記する日本史」から「考える日本史」へ。最新の研究成果をふまえた格好の通史テキスト。日本史を学びなおしたい人にも最適。
978-4-642-00831-0

樋口知志編

前九年・後三年合戦と兵の時代

(東北の古代史5)

四六判 298頁 2,400円

吉川弘文館 [3月刊]

10世紀以降、中央政府による城柵支配が崩れ、安倍・清原氏らが台頭する。平泉政権の誕生前後、激動の東北を描く。
978-4-642-06491-0

鈴木拓也編

三十八年戦争と蝦夷政策の転換

(東北の古代史4)

四六判 254頁 2,400円

吉川弘文館 [4月刊]

阿豆流為と田村麻呂の時代を越えて…。征夷とその後の蝦夷社会から元慶の乱まで、9世紀を生きた「敗れし者」ではない蝦夷の姿！
978-4-642-06490-3

館野和己・出田和久編

日本古代の交通・交流・情報 2

旅と交易

A 5判 330頁 5,500円

吉川弘文館 [4月刊]

古代、天皇から商人まで様々な人が旅をし、使節らが海を渡った。文学作品や記録から旅の実態を再現し、情報の伝達・広がりを考える。

978-4-642-01729-9

宮地正人著

地域の視座から通史を撃て！

A 5判 422頁 6,000円

校倉書房 [3月刊]

本書は地域史から通史を組み立て直そうとする試みのなかで産まれてきたもので、地域の主体性こそが通史に影響を与え、国家を変容させる。

978-4-7517-4680-6

杉森哲也編

大学の日本史 3 近世

教養から考える歴史へ

A 5判 312頁予定 1,800円

山川出版社 [4月刊]

放送大学の日本史テキストをもとに手を入れ、一般向けに書籍化。「もういちど読む日本史」から、もっと日本史を学びたい人向け。近世編。

978-4-634-60033-1

小風秀雅編

大学の日本史 4 近代

教養から考える歴史へ

A 5判 308頁 1,800円

山川出版社 [4月刊]

放送大学の日本史テキストをもとに手を入れ、一般向けに書籍化。「もういちど読む日本史」から、もっと日本史を学びたい人向け。近代編。

978-4-634-60033-1

山田邦明・佐藤和彦・伊東和彦・角田朋彦・清水亮編

南北朝遺文 関東編 第7巻

A 5判 352頁 16,000円

東京堂出版 [4月刊]

全7巻完結。最終巻である本巻には、無年号文書・補遺を収録。巻末には、全7巻掲載文書の所蔵者別目録を付す。

978-4-490-30749-8

菊池伸一編

鎌倉遺文 補遺編 尊経閣文庫文書

A 5判 248頁 14,000円

東京堂出版 [4月刊]

前田育徳会尊経閣文庫に伝来する古文書のうち、文治元年から元弘3年にかけての文書を収録。『鎌倉遺文』古文書編・補遺編をさらに補完。

978-4-490-30760-3

清水寺史編纂委員会編

清水寺 成就院日記 第2巻

A 5判 400頁 9,000円

法蔵館 [3月刊]

京都・清水寺の門前町の行政を記録した江戸時代170年分の公用日記。第2巻は宝永3年～享保5年までを収録。宝永4年の大地震時の大阪の津波や宝永の大火の記事も言及。

978-4-8318-5152-9

五味文彦・本郷和人・西田友広・遠藤珠紀・杉山 巖編

現代語訳 吾妻鏡 別巻

鎌倉時代を探る

四六判 256頁 2,800円

吉川弘文館 [3月刊]

本編全16巻の解説・注を補完し、原文に触れるための手がかりを提供。様々なテーマから鎌倉時代を平易に解説したシリーズ最終巻。

978-4-642-02724-3

倉本一宏編

現代語訳 小右記 2

道長政権の成立

四六判 352頁 2,800円

吉川弘文館 [4月刊]

円融上皇と摂政兼家との連絡にあたる実資は待望の公卿に上る。兼家・道隆・道兼、執政者たちの死で政権の座は道長の手に入った。

978-4-642-01817-3

国立歴史民俗博物館・小倉慈司編

古代東アジアと文字文化

四六判 226頁 2,300円

同成社 [3月刊]

古代東アジアにおける漢字文化の伝播と、それがもたらした諸地域の交流の歴史について、気鋭の研究者が集い様々な視点から論考する。

978-4-88621-718-9

井上 亘著

古代官僚制と遣唐使の時代

(古代史選書 16)

A 5判 368頁 7,800円

同成社 [3月刊]

律令制成立を独自の観点から再検討し、東アジア世界に日本を位置づけ、政治から学問・文化までを論じる鋭い問題提起の書。

978-4-88621-707-3

笹川尚紀著

日本書紀成立史攷

A 5判 414頁 12,000円

塙書房 [3月刊]

大化前代における修史の実態、記紀撰修の関連性、諸氏族の家記と日本書紀編纂との関わり等、日本書紀の成立に関する様々な事柄を考察。

978-4-8273-1281-2

古田史学の会編

邪馬壹国の歴史学

「邪馬台国」論争を超えて

四六判 324頁 3,000円

ミネルヴァ書房 [3月刊]

古田武彦が切り拓いた古代史とは。魏志倭人伝、倭弥呼、長里と短里、二倍年曆…邪馬壹国論の全貌が分かる、待望の道案内。

978-4-623-07595-9

伊藤 循著

古代天皇制と辺境

蝦夷・卑人と東国・国栖・南島（古代史選書 18）

A 5判 352頁 8,000円

同成社 [4月刊]

蝦夷・卑人を含む律令国家支配外住民について包括的に解明し、天皇制の転換点を中華の支配者からの「清浄」化に見出す辺境研究の画期的著作。

978-4-88621-723-3

森 明彦著

日本古代貨幣制度史の研究

A 5判 464頁 11,000円

塙書房 [4月刊]

主に7～10世紀の貨幣を考察し、古代国家が貨幣に何を求め、社会は貨幣をどの様に受け止めたのか。古代貨幣制度の成立と変容過程及びその性格を究明。

978-4-8273-1283-6

末木文美士著

親鸞

主上臣下、法に背く（ミネルヴァ日本評伝選）

四六判 340頁 2,800円

ミネルヴァ書房 [3月刊]

浄土真宗の開祖とされる親鸞はいかなる人物か。ほとんど事績すら分からない人物像を『教行信証』などに見られる思想から明らかにする。

978-4-623-07581-2

高谷知佳著

中世の法秩序と都市社会

A 5判 380頁 9,500円

塙書房 [3月刊]

室町期の京都と奈良の商業・流通・都市賦課を廻る経済紛争や怪異等の社会不安を題材に、都市と法秩序の問題を考察、また比較都市論に向けての展望も示す。

978-4-8273-1282-9

藤井讓治編

織豊期主要人物居所集成〔第2版〕

B 5判 480頁 6,800円

思文閣出版 [3月刊]

現在知りうる限りの居所情報を複眼的に確定した成果。各章は「略歴」と「居所と行動」で構成。第2版にあたり一部の日付を確定・訂正した。

978-4-7842-1833-2

大阪大学会沢正志斎書簡研究会編

会沢正志斎書簡集

A 5判 350頁 11,500円

思文閣出版 [3月刊]

後期水戸学を代表する会沢正志斎による、江戸の弟子宛返状を中心にした書簡群を翻刻。緊迫する幕末情勢や、思想の営為を解明する一級史料。

978-4-7842-1828-8

国文学研究資料館編

近世大名のアーカイブズ資源研究

松代藩・真田家をめぐって

A 5判 408頁 7,000円

思文閣出版 [3月刊]

本書は、真田家のアーカイブズを中心に、藩庁の全体構造や部局の機能など、記録管理の観点から分析を試みたはじめての実践的な研究成果。

978-4-7842-1840-0

東 昇著

近世の村と地域情報

A 5判 272頁 11,000円

吉川弘文館 [3月刊]

幕府領、肥後国高浜村の庄屋上田家伝来の古文書を分析。寛政～明治期にいたる庄屋日記に着目し地域情報という新視点から村社会を追究。

978-4-642-03473-9

根崎光男著

犬と鷹の江戸時代

〈犬公方〉綱吉と〈鷹將軍〉吉宗（歴史文化ライブラリー 423）

四六判 272頁 1,800円

吉川弘文館 [3月刊]

動物好きな將軍の鳥獸政策に翻弄される庶民生活。両者の諸政策を対比し、元禄～享保年間に揺れ動いた政治や文化を動物を通して描く。

978-4-642-05823-0

岡本貴久子著

記念植樹と日本近代

林学者本多静六の思想と事蹟

A 5判 580頁 9,000円

思文閣出版 [4月刊]

近代日本で行われた「記念植樹」を、個別の歴史事象、林学の創成と展開など時代背景と照合しながら、近代国家形成の歩みなかに位置づける。

978-4-7842-1843-1

関 誠著

日清開戦前夜における日本のインテリジェンス

明治前期の軍事情報活動と外交政策

A 5判 424頁 6,500円

ミネルヴァ書房 [3月刊]

日清戦争開戦までの日本の情報戦略の実態を一次資料の踏査と分析から明らかにし、陸海軍、外務省における情報活用とその政策形成・決定過程を詳解する。

978-4-623-07665-9

小田部雄次著

大元帥と皇族軍人 明治編

(歴史文化ライブラリー 424)

四六判 272頁 1,800円

吉川弘文館 [4月刊]

戊辰戦争から日清・日露戦争などを経る中、天皇は大元帥に、皇族は軍人となった。天皇制軍隊の創設にどう貢献をしてきたのかを解明。

978-4-642-05824-7

福家崇洋著

満川亀太郎

慷慨の志猶存す (ミネルヴァ日本評伝選)

四六判 402頁 4,000円

ミネルヴァ書房 [4月刊]

北一輝や大川周明らとともに国家改造運動に邁進した満川の、運動における「人格的重味」とも称されたその人となり切り返む。

978-4-623-07682-6

坂上康博著

昭和天皇とスポーツ

〈玉体〉の近代史 (歴史文化ライブラリー 425)

四六判 282頁 1,800円

吉川弘文館 [4月刊]

幼少時代の遊び、多彩なスポーツ経験、戦時下の健康維持などを、豊富なエピソードを交えて辿り、天皇の身体=玉体の形成に迫る。

978-4-642-05825-4

小路田泰直・岡田知弘・住友陽文・田中希生編

核の世紀

日本原子力開発史

A 5判 448頁 5,200円

東京堂出版 [3月刊]

核とは何か、原子力・原発とは何か、歴史学の領域から初めて考察した意欲的論考。被爆国、日本が、なぜ原子力発電所を持つようになったのか。

978-4-490-20936-5

老川慶喜著

もういちど読む 山川日本戦後史

A 5判 232頁 1,500円

山川出版社 [4月刊]

占領下の日本から現代まで、高等学校の日本史の教科書を書き改め、政治・経済分野を中心に戦後70年の日本のあゆみをわかりやすく記述。

978-4-634-59113-4

浅井春夫著

沖繩戦と孤児院

戦場の子どもたち

A 5判 192頁 2,200円

吉川弘文館 [3月刊]

戦場を潜り抜けて辿り着いた孤児院。そこはのちを保障する場ではなかった。ネグレクト、感染症、衰弱死など知られざる実態に迫る。

978-4-642-08292-1

世界史

概論・通史／アジア／ヨーロッパ／アフリカ／アメリカ／オセアニア

湯浅邦弘編著

テーマで読み解く中国の文化

A 5判 440頁 3,500円

ミネルヴァ書房 [3月刊]

「世界遺産」「漢字」「文学と絵画」等々、中国の伝統的文化14テーマを取りあげ、その基本的特質を学ぶ。コラムでは、10の文化事象をコンパクトに概観し、読者の理解を助ける。 978-4-623-07509-6

武田雅哉・加部勇一郎・田村容子編著

中国文化 55 のキーワード

(世界文化シリーズ⑥)

A 5判 298頁 2,500円

ミネルヴァ書房 [4月刊]

万里の長城、面子と交際、皇帝と奴隷、芝居見物、猟奇と驚異…好奇心旺盛な執筆陣が中国文化の精髓を解き明かす。

978-4-623-07653-6

宇山智彦編著

ユーラシア近代帝国と現代世界

（シリーズ・ユーラシア地域大国論④）

A 5判 280頁 4,500円 ミネルヴァ書房 [2月刊]

中・印・露の3地域を軸に、日本、オスマン、イラン、米国も加え、近代化、大国小国関係、帝国崩壊後の国家と世界秩序の再編を論じる。

978-4-623-07508-9

「歴史探訪 韓国の文化遺産」編集委員会編

歴史探訪 韓国の文化遺産 上

ソウル・公州

A 5判 336頁 1,800円 山川出版社 [3月刊]

日韓共同編集により、世界遺産から古墳群・寺院・仏像・城郭までを詳細、丁寧に解説したガイドブック。

978-4-634-15087-4

「歴史探訪 韓国の文化遺産」編集委員会編

歴史探訪 韓国の文化遺産 下

慶州・釜山

A 5判 352頁 1,800円 山川出版社 [3月刊]

日韓共同編集により、世界遺産から古墳群・寺院・仏像・城郭までを詳細、丁寧に解説したガイドブック。

978-4-634-15088-1

東長 靖・今松 泰編

イスラーム神秘思想の輝き

愛と知の探求（イスラームを知る 15）

A 5判 120頁 1,200円 山川出版社 [3月刊]

愛と知で表現される神秘主義、スーフィズムを、イスラームのなかに位置づけ説明するとともに、歴史のなかのスーフィズムの実像に迫る。

978-4-634-47475-8

藤川隆男著

妖獣バニヤップの歴史

オーストラリア先住民と白人侵略者のあいだに（刀水歴史全書 93）

四六判 300頁 予価 2,300円 刀水書房 [4月刊]

オーストラリアの子供たちなら誰でも知っている「バニヤップ」伝説を多様に解き明かし、白人による先住民社会・文化の破壊の意味を改めて問う。

978-4-88708-431-5

文化史

文化史一般／政治・外交・経済／思想・宗教／
教育・科学／文学・美術・芸術／社会生活

宇野日出生編

京都 実相院門跡

B 5判 144頁 2,000円 思文閣出版 [3月刊]

京都文化博物館の展覧会にあわせた実相院初の研究書。建築・絵画・史料など各専門家による最新の調査研究成果を、カラー図版とともに収録。

978-4-7842-1835-6

伊木 稔著

文化を支えた企業家たち

「志」の源流と系譜

四六判 244頁 3,500円 ミネルヴァ書房 [4月刊]

五代友厚、藤田伝三郎、住友吉左衛門、鳥井信治郎、佐治敬三。「民による文化」はいかなる形で社会の財産となったのか。企業の社会的責任のあり方を歴史に学ぶ。

978-4-623-07686-4

竹村英二著

江戸後期儒者のフィロロギー

原典批判の諸相とその国際比較

A 5判 256頁 5,500円 思文閣出版 [3月刊]

江戸後期の日本では高度な考証的学問が発展した。それを担った市井の儒者たちの学究活動や思想に着目し、日本での考証的学問の成立を再考。

978-4-7842-1838-7

寺井良宣著

天台円頓戒思想の成立と展開

A 5判 700頁 12,000円 法蔵館 [4月刊]

中世に比叡山を拠点に戒律復興を志した学僧たちの事蹟と、そこに成立した円頓戒思想の特色を解明。また後代の戒学振興運動に念仏思想を伴った持戒念仏の展開を跡づけた力作。

978-4-8318-7387-3

石川九楊著

〈花〉の構造

日本文化の基層

四六判 232頁 2,000円 ミネルヴァ書房 [4月刊]

万葉集、古今和歌集から二十一世紀の流行歌に至るまで、日本人は〈花〉に四季をそして男女の愛を歌ってきた。本書は、〈花〉によって読み解く、新しい日本文化論である。

978-4-623-07518-8

牧野広義著

ヘーゲル論理学と矛盾・主体・自由

A 5判 330頁 6,500円 ミネルヴァ書房 [3月刊]

ヘーゲルにおける論理学の性格を明らかにしたうえでヘーゲルの中心概念である「矛盾」、「主体」、「自由」の論理を考察し、その哲学の現代的意義を問いなおす。 978-4-623-07546-1

島田裕巳著

殺戮の宗教史

四六判 288頁 2,200円 東京堂出版 [3月刊]

世界の宗教にみられる「殺戮の歴史」をたどり、その背景や宗教の教義、神の役割を考察。「宗教的テロの時代」の本質を理解するために必読。 978-4-490-20934-1

倉本尚徳著

北朝仏教造像銘研究

B 5判 650頁 25,000円 法蔵館 [3月刊]

仏像に添えられた造像銘を資料として、中国北朝社会各地で行われた主体的解釈に基づく仏教実践と信仰の具体的様相を解明し、この時代の仏教の特殊性と多様性を浮き彫りにする。978-4-8318-7444-3

和田幸司著

近世国家における宗教と身分

A 5判 600頁 15,000円 法蔵館 [3月刊]

有力寺院や本山本願寺に接触して宗派内の身分上昇を目指す被差別寺院、朝廷に接近し国家的認知を得ようとする本山本願寺の動きを通して、宗教から身分制度を見直す試み。 978-4-8318-6231-0

大谷栄一・吉永進一・近藤俊太郎編

近代仏教スタディーズ

仏教からみたもうひとつの近代

A 5判 304頁 2,300円 法蔵館 [3月刊]

廃仏毀釈などの逆境を乗り越え、常に時代の動向とリンクしながら、社会に影響を与え続けた「近代仏教」。その歴史と魅力を、総勢29名が活き活きと描いた、新しい近代史入門。 978-4-8318-5543-5

八木橋康広著

備中高梁におけるキリスト教会の成立

新島襄の伝道と新しい思想の受容

A 5判 296頁 4,500円 ミネルヴァ書房 [3月刊]

幕末の動乱と文明開化に揺れる地方におけるキリスト教布教の実態を、地域風土、人々の西洋思想受容への関心などを主軸に史料から明らかにする。 978-4-623-07554-6

江島顕一著

日本道德教育の歴史

近代から現代まで

A 5判 408頁 4,200円 ミネルヴァ書房 [4月刊]

近代学校教育制度が発足した明治から、大正・昭和・平成に至る150年に及ぶわが国の道德教育の歩みを、「制度」「思想」「教材」という3つの視点から描き出す。 978-4-623-07553-9

根川幸男・井上章一編著

越境と連動の日系移民教育史

複数文化体験の視座

A 5判 500頁 8,000円 ミネルヴァ書房 [4月刊]

近代日本人の海外渡航史・移民史について、各地域の個別の実態に迫ると同時に複数地域を越境史的に把握することをめざす。 978-4-623-07544-7

井上史雄・木部暢子編著

はじめて学ぶ方言学

ことばの多様性をとらえる28章

A 5判 312頁 2,800円 ミネルヴァ書房 [3月刊]

東北弁、関西弁、九州弁等々、私たちがふだん何気なく使っている「方言」。本書は多様性あふれる日本の方言を、それぞれのテーマの第一人者が広くやさしく解説した入門書。978-4-623-07520-1

直木孝次郎著

白鳥になった皇子 古事記

(読みなおす日本史)

四六判 236頁 2,200円 吉川弘文館 [3月刊]

神話に始まり天皇に至る物語を、日本古代史の第一人者がわかりやすい現代文で読み下し、ちりばめられた歌謡の言葉の魅力にも迫る。 978-4-642-06712-6

栄原永遠男・佐藤信・吉川真司編

東大寺の美術と考古

東大寺の新研究 1

A 5判 800頁 17,000円 法蔵館 [4月刊]

2012年より開催されてきた「東大寺要録研究会」において報告された、古代・中世の奈良東大寺に関する最新研究をまとめた学術論集。第1巻は美術・考古の成果を中心に収録。978-4-8318-6021-7

伊藤奈保子著

インドネシアの宗教美術

B 5判 350頁 13,000円

法藏館 [4月刊]

仏教とヒンドゥー教の鑄造仏像・神像と道具類について、美術史の視点から様式・形式の分析・検討を行い、その作品の時代と文化の背景を抽出した総資料数1600点余の基礎研究の成果。978-4-8318-6364-5

小島道裕著

洛中洛外図屏風

つくられた〈京都〉を読み解く (歴史文化ライブラリー422)

四六判 240頁 1,700円

吉川弘文館 [3月刊]

室町から江戸にかけて、多くの作品が描かれ続けたのはなぜか。絵に込められた情報から描かせた人々の思いを読み解き、魅力に迫る。

978-4-642-05822-3

井上 治著

花道の思想

四六判 256頁 1,800円

思文閣出版 [4月刊]

花道思想の構造と、その近代における変容をみることで、日本の插花文化の背後にある思想、そして今日の插花文化の位置に迫る。

978-4-7842-1839-4

仁木 宏編

日本古代・中世都市論

A 5判 352頁 9,500円

吉川弘文館 [4月刊]

絵画・地図の活用や考古学など学際研究により、進展著しい都市研究。第一線の都市論の研究者による論考10編を収録する。

978-4-642-04629-9

和食文化国民会議監修／中村羊一郎著

年中行事としきたり

(和食文化ブックレット2)

A 5判 96頁 900円

思文閣出版 [3月刊]

和食文化の一番基本となるテキストシリーズ。本巻では日本の民俗・風習に根ざした多様な和食文化の特色を具体的に見て行く。

978-4-7842-1841-7

郡司美枝著

東京商人の生活と文化

宮内家三代の一五〇年

四六判 350頁 1,800円

刀水書房 [4月刊]

維新後に西洋小問物商を起業した初代から、日本の近代化・「戦争の時代」・戦後へ続く自家3代の商人の実体験を4代目の著者が近代史家の眼で描ききる。

978-4-88708-426-1

中島満大著

近世西南海村の家族と地域性

歴史人口学から近代のはじまりを問う

A 5判 264頁 6,000円

ミネルヴァ書房 [3月刊]

村落社会の地域的多様性の持続と変容を宗門改帳『野母村絵踏帳』を駆使して析出し、近代化の胎動を描き出す。

978-4-623-07629-1

岡本 勝著

アメリカにおけるタバコ戦争の軌跡

文化と健康をめぐる論争

A 5判 450頁 6,500円

ミネルヴァ書房 [4月刊]

イギリス人入植直後から現在まで、合衆国南部の経済を支えてきた葉タバコの生産と加工はどのように否定的に見られるようになったのか。タバコ戦争とも称しうる問題の軌跡を描く。978-4-623-07573-7

福嶋紀子著

赤米のたどった道

もうひとつの日本のコメ

四六判 240頁 2,800円

吉川弘文館 [4月刊]

古来「大唐米」などの赤米は庶民の生活米として重宝されたが、食味が劣るため白米に圧倒される。赤米の盛衰を歴史的に位置づける。

978-4-642-08293-8

常光 徹 監修／山村浩二 絵

学校の七不思議と妖怪

(みたい! しりたい! しらべたい! 日本の学校の怪談絵図鑑③)

A B判 32頁 2,800円

ミネルヴァ書房 [3月刊]

学校の七不思議と、花子さん、太郎さん、紙くれればあさん、青ぼうず、赤マント、妖怪ヨダソウ、テケテケなど、学校にでる妖怪たちを紹介する。

978-4-623-07533-1

苺谷勇雅・西村幸夫編

歴史文化遺産 日本の町並み 下

A 5判 340頁 1,800円

山川出版社 [3月刊]

国指定の重要伝統的建造物群保存地区をすべて収録。武家屋敷を中心に265の町並みを上下巻で紹介。

978-4-634-15082-9

伝記

小原 仁著
よししげのやすたね
慶滋保胤

(人物叢書 286)
四六判 272頁 2,100円

吉川弘文館 [4月刊]

平安中期の儒学・漢学者。文筆官僚たる内記として花山朝の政治を担い、『日本往生極楽記』などを著す。浄土信仰の先駆者の伝記。

978-4-642-05279-5

伊藤清郎著
最上義光

(人物叢書 285)
四六判 336頁 2,300円

吉川弘文館 [3月刊]

出羽 57 万石の礎を築いた戦国武将。山形城を本拠として領国を拡大。南奥羽の雄として君臨するにいたるまでの生涯を描く。

978-4-642-05278-8

井上敏幸監修／高橋昌彦編著
廣瀬淡窓

B 6 判 334頁 2,500円

思文閣出版 [3月刊]

江戸時代後期に活躍した儒学者・教育者・漢詩人である淡窓の評伝。とくに漢詩を多くとりあげ、最新の調査をふまえた新たな淡窓像を構築する。

978-4-7842-1817-2

小泉博明著
斎藤茂吉 悩める精神病医の眼差し

(シリーズ・人と文化の探究②)
A 5 判 378頁 6,000円

ミネルヴァ書房 [3月刊]

精神病医として悩みつつも全力を尽くし、病者へのあたたかな眼差しを送り続けた茂吉の全体像を、短歌、随筆、日記、書簡などから描く。

978-4-623-07541-6

雑誌

日本歴史

日本歴史学会編集

4月号(第815) = 3月刊
5月号(第816) = 4月刊

日本史専門の月刊誌として、また最も親しみやすい歴史知識の普及誌として、研究者から一般社会人まで、幅広い各層が購読。

一年間直接購読料 8,300円 [税・送料込]

◆各種割引制度有

二年間前払い 16,000円 [税・送料込]

三年間前払い 23,500円 [税・送料込]

A 5 判 4月号 = 130頁、5月号 = 130頁
4月号 = 741円、5月号 = 741円

吉川弘文館 [3・4月刊]

学生・院生 一年間 5,000円 [税・送料込]

※表示価格はすべて本体価格です。

歴史書以外の 人文社会図書新刊案内

2016.3・4

明石書店

- 女たちの情熱政治 女性参政権誕生から70年の荒野に立つ 東京新聞女性と政治取材班著……四六判 1,800円 3月
- 福島第一原発 メルトダウンまでの50年 事故調査委員会も報道も素通りした未解明問題を追って
鳥賀陽弘道著……四六判 2,000円 3月
- 理念なき復興 岩手県大槌町の現場から見た日本 東野真和著……四六判 2,200円 3月
- 香港を知るための60章 エリア・スタディーズ 吉川雅之・倉田徹編著……四六判 2,000円 3月
- パレスチナを知るための60章 エリア・スタディーズ 白杵 陽編著……四六判 2,000円 3月
- タスマニアを旅する60章 エリア・スタディーズ 宮本 忠著……四六判 2,000円 3月
- 変革期イスラーム社会の宗教と紛争 塩尻和子著……四六判 2,800円 4月

思文閣出版

- 没理想論争とその影響 佛教大学研究叢書 坂井 健著……A5判 8,900円 3月

埴書房

- 武者小路実篤とその世界 直木孝次郎著……四六判 2,300円 4月

法蔵館

- 誤解された親鸞の往生論 小谷信千代著……四六判 1,000円 3月
- 浄土和讃のおしえ 上 澤田秀丸著……A5判 1,200円 4月

ミネルヴァ書房

- フィランソロピーのニューフロンティア 社会的インパクト投資の新たな手法と課題
L・M・サラモン著／小林立明訳……四六判 3,500円 2月
- 21世紀の消費 無課、絶望、そして希望 間々田孝夫著……A5判 4,500円 2月
- 21世紀の国際政治理論 石井貫太郎著……A5判 3,000円 3月
- アジア共同体への信頼醸成に何が必要か リージョナリズムとグローバリズムの狭間で
金 香男編著……A5判 5,000円 3月
- 政府はどこまで医療に介入すべきか イギリス医療・介護政策と公私ミックスの展望
堀 真奈美著……A5判 4,000円 3月
- 戦後賠償 国際法事例研究会著……A5判 7,000円 3月
- 健康・安全で働き甲斐のある職場をつくる 日本学術会議の提言を有効あるものに
岸・金堂玲子・森岡孝二編著……A5判 3,400円 3月

ビジネスをデザインする	経営学入門 足立辰雄編著	……………	A 5 判	2,800 円	3 月
ハンドブック経済学 [改訂版]	神戸大学経済経営学会編	……………	A 5 判	3,500 円	3 月
ハンドブック経営学 [改訂版]	神戸大学経済経営学会編	……………	A 5 判	3,500 円	3 月
金融自由化で日本の証券市場はどう変わったか	市場流動性とマーケット・マイクロストラクチャー分析 坂和秀晃・渡辺直樹著	……………	A 5 判	5,000 円	3 月
覇者・鴻海の経営と戦略	喬 晋建著	……………	A 5 判	6,500 円	3 月
社会保障の公私ミックス再論	多様化する私的領域の役割と可能性 松田亮三・鎮目真人編著	……………	A 5 判	5,500 円	3 月
ポスト改革期の中国社会保障はどうなるのか	選別主義から普通主義への転換の中で 沈 潔・澤田ゆかり編著	……………	A 5 判	6,000 円	3 月
二重の罅を超えて進む中国型資本主義	「曖昧な制度」の実証分析 加藤弘之・梶谷 懐編著	……………	A 5 判	6,000 円	3 月
テキスト現代社会学 [第3版]	MINERVA TEXT LIBRARY 30 松田 健著	……………	A 5 判	2,800 円	3 月
アクティブラーニングで学ぶジェンダー	現代を生きるための 12 の実践 青野篤子編著	……………	B 5 判	2,800 円	3 月
メディア・リテラシーの諸相	表象・システム・ジャーナリズム 浪田陽子・柳澤伸司・福間良明編著	……………	A 5 判	5,500 円	3 月
ポスト工業社会における東アジアの課題	選別主義から普通主義への転換の中で 筒井淳也／グワンヨン・シン／柴田 悠編著	……………	A 5 判	5,500 円	3 月
日本の花卉園芸 光と影	歴史・文化・産業 今西英雄・福井博一・内藤重之・柴田道夫・土井元章・宇田 明・田中孝幸・西川照子著	……………	四六判	3,200 円	3 月
東日本大震災 復興5年目の検証	復興の実態と防災・減災・縮災の展望 関西大学 社会安全学部編	……………	A 5 判	3,800 円	3 月
正義	福祉+α 橋木俊詔・宮本太郎監修／後藤玲子編著	……………	B 5 判	2,500 円	4 月
「連帯金融」の世界	欧州における金融の社会化運動 アメリ・アルティ著／尾上修悟訳	……………	四六判	3,500 円	4 月
入門生産システム論	自動車企業の発展事例にみる生産革新 今田 治著	……………	A 5 判	2,800 円	4 月
経営のための統計学入門	福田公正著	……………	A 5 判	2,800 円	4 月
1歩前からはじめる「統計」の読み方・考え方	神林博史著	……………	A 5 判	2,200 円	4 月
よくわかる国際社会学 [第2版]	樽本英樹著	……………	B 5 判	2,800 円	4 月
観光教育への招待	社会科から地域人材育成まで 寺本 潔・澤 達大編著	……………	A 5 判	2,000 円	4 月
未来をひらく男女共同参画	ジェンダーの視点から 西岡正子編著	……………	A 5 判	2,400 円	4 月
社会凝集力の日中比較社会学	祖国・伝統・言語・権威 鍾 家新著	……………	A 5 判	3,500 円	4 月

2016年「歴史書」ベストフェア

▶出品／参加書店一覧◀

歴史に学び、^{いま}現在を知る

明石書店

イギリスの歴史【帝国の衝撃】

- ジェイミー・バイロン、マイケル・ライリー、クリストファー・カルピン著／前川一郎訳……………2,400円
明治・大正・昭和 絵葉書地図コレクション 鈴木純子著……………2,700円
アメリカの歴史を知るための63章【第3版】 富田虎男・鶴月裕典・佐藤円編著……………2,000円
マルクスと日本人 佐藤 優・山崎 耕一郎著……………1,400円

思文閣出版

- 平安王朝の葬送 胤谷 寿著……………3,700円

東京堂出版

- くずし字解説辞典（普及版） 児玉幸多編……………2,200円
くずし字用例辞典（普及版） 児玉幸多編……………5,800円
日本史年表 増補5版 東京学芸大学日本史研究室編……………2,700円
戦国の風景 暮らしと合戦 西ヶ谷恭弘著……………2,400円

刀水書房

- イギリス発見の旅 学者と女性と観光客 【世界史の鏡】 指 昭博著……………1,600円
歴史を変えた火山噴火 自然災害の環境史 【世界史の鏡】 石 弘之著……………1,600円

同成社

- 新版 入門者のための考古学教室 山岸良二著……………1,900円
六十の手習い 古文書を読む 山本光正著……………1,700円
吉野ヶ里遺跡 七田忠昭著……………1,800円
日本史年表・年号ハンドブック 阿部 猛編……………1,200円

塙書房

- 日本史の中の和歌浦 寺西貞弘著……………2,000円
地藏信仰 速水 侑著……………800円
稻荷信仰 近藤喜博著……………950円
八幡信仰 中野幡能著……………950円

法 藏 館

- 真宗門徒はどこへ行くのか 蒲池勢至著……………1,800円
 修験道小事典 宮家 準著……………1,800円
 ブータンと幸福論 本林靖久著……………1,800円

ミネルヴァ書房

- 「邪馬台国」はなかった 古田武彦著……………2,800円
 失われた九州王朝 古田武彦著……………2,800円
 盗まれた神話 古田武彦著……………2,800円

山川出版社

- もういちど読む山川日本史 五味文彦・鳥海 靖編……………1,500円
 もういちど読む山川世界史 『世界の歴史』編集委員会編……………1,500円
 もういちど読む山川日本近代史 鳥海 靖著……………1,500円
 もういちど読む山川世界現代史 木谷 勤著……………1,500円

吉川弘文館

- 日本史を学ぶための古文書・古記録訓読法 日本史史料研究会監修／苺米一志著……………1,700円
 現代語訳 小右記1 倉本一宏編……………2,800円
 ステップアップ 古文書の読み解き方 天野清文ほか著……………2,400円
 真田昌幸（人物叢書） 柴辻俊六著……………1,900円

2016年歴史書ベストフェア 参加書店一覧

2016年4月1日

北海道

千歳市 文教堂書店千歳店

岩手県

一関市 書林・北上書房
紫波郡紫波町 本のくずおか

秋田県

秋田市 文教堂書店八橋店

山形県

山形市 こまつ書店寿町本店

福島県

白河市 文教堂書店新白河店
相馬市 文芸堂書店相馬店

茨城県

古河市 セキグチ書店

栃木県

足利市 岩下書店
日光市 文教堂書店今市店

群馬県

高崎市 戸田書店高崎店
桐生市 戸田書店桐生店
吾妻郡中之条町 戸田書店中之条店

埼玉県

さいたま市 板山明文堂

千葉県

鴨川市 すばる書店
TSUTAYA 鴨川店

四街道市 すばる書店
TSUTAYA 四街道店

東京都

世田谷区 文教堂書店経堂店

神奈川県

川崎市 文教堂書店溝ノ口駅前店
鎌倉市 文教堂書店大船モール店
鎌倉市 大里書店
茅ヶ崎市 長谷川書店
ネスパ茅ヶ崎店

新潟県

加茂市 番場堂書店
上越市 戸田書店上越店

富山県

富山市 文苑堂書店藤の木店
高岡市 文苑堂書店福田本店
高岡市 文苑堂書店新野村店

石川県

金沢市 金澤文苑堂示野本店
金沢市 金沢百番街うつのみや
野々市市 うつのみや金沢工大前店
野々市市 うつのみや野々市上林店

長野県

松本市 興文堂平田店
諏訪市 せいりん堂
小諸市 竹澤書店野岸店
伊那市 ニシザワBOOKS &
CAFE いなっせ店
東筑摩郡山形村 興文堂 i C I T Y

岐阜県

岐阜市 カルコス本店
各務原市 カルコス各務原店
瑞穂市 カルコス穂積店

静岡県

浜松市 安間書店
伊豆の国市 文教堂書店大仁店

愛知県

名古屋市 ザ・リブレット千種店
名古屋市 ザ・リブレットヒルズウォーク徳重ガーデンズ店
一宮市 カルコス一宮店
小牧市 カルコス小牧店
知多郡東浦町 ザ・リブレット東浦店

三重県

津市 青山書店
四日市市 宮脇書店イオン四日市泊店
伊勢市 宮脇書店伊勢店

滋賀県

彦根市 太田書店
草津市 Book house ひらがき
エイスクエア店

高 島 市 玉 垣 芳 文 堂	加 西 市 西 村 書 店	山 口 県 下 松 市 明 林 堂 書 店 モ ー ル 周 南 店
京 都 府	奈 良 県	徳 島 県
京 都 市 葵 書 房	奈 良 市 豊 住 書 店	徳 島 市 井 関 書 店
京 都 市 ブ ッ ク パ ル 文 苑 山 科 店	奈 良 市 た つ み 書 店	徳 島 市 附 家 書 店 国 府 店
京 都 市 葵 書 房 洛 西 店	奈 良 市 啓 林 堂 書 店 奈 良 店	徳 島 市 附 家 書 店 松 茂 店
福 知 山 市 A V I X 福 知 山 店	奈 良 市 啓 林 堂 書 店 西 大 寺 店	板 野 郡 松 茂 町 附 家 書 店 松 茂 店
亀 岡 市 宮 脇 書 店 イ オ ン 亀 岡 店	大 和 郡 山 市 喜 久 屋 書 店 大 和 郡 山 店	
木 津 川 市 宮 脇 書 店 木 津 川 店	生 駒 市 啓 林 堂 書 店 生 駒 店	香 川 県 高 松 市 宮 脇 書 店 本 店
大 阪 府	和 歌 山 県	大 分 県
大 阪 市 西 坂 書 店	橋 本 市 ツ モ リ 西 部 店	別 府 市 明 林 堂 書 店 別 府 本 店
富 田 林 市 喜 久 屋 書 店 富 田 林 店	田 辺 市 多 屋 孫 書 店	
高 槻 市 ジ ュ ン ク 堂 書 店 高 槻 店		宮 崎 県
兵 庫 県	岡 山 県	都 城 市 田 中 書 店 妻 ケ 丘 本 店
神 戸 市 文 進 堂 書 店	岡 山 市 宮 脇 書 店 平 島 店	都 城 市 田 中 書 店 イ オ ン モ ー
姫 路 市 宮 本 書 店	岡 山 市 本 の 森 セ ル バ 岡 山 店	ル ミ エ ル 都 城 駅 前 店
姫 路 市 宮 本 書 店	倉 敷 市 宮 脇 書 店 今 城 玉 島 店	
姫 路 市 黒 田 書 店	笠 岡 市 宮 脇 書 店 新 笠 岡 店	
姫 路 市 大 塚 書 店	総 社 市 荒 木 書 店	
加 古 川 市 宮 脇 書 店 加 古 川 店	高 梁 市 開 進 堂 書 店 高 梁 店	

- ◆3年振りに共同復刊フェア「歴懇リバイバル」を開催いたします。全国の主な書店さんの店頭で6月上旬より展開準備中です。7社15点の強力ラインナップ(!)。復刊の書目一覧及びフェア開催の書店さまのお名前は、次号でお知らせいたします。書店の皆さま、是非「歴懇リバイバル」にご参加をお願い致します。
- ◆毎年恒例の歴史書懇話会「歴史書ベストフェア」が始まりました。上田城の写真入り、赤い色の帯が目印です。全国88書店(本誌掲載)でこれから1年間フェアを展開して頂きます。今年のキャッチコピーは「歴史に学び現在を知る」「現在を生きるためのこの1冊」。各社の売れ行き良好書をセットにして、読者の皆様にお届けします。
- ◆月代わりで「歴史書懇話会・今月のオススメ」の連続ミニフェア。次の9書店で開催中です(かっこの数字はフェア開始の日付)。◇天童市 TENDO 八文字屋(2006年7月～) / ◇新潟県伊國屋書店新潟店(2007年8月～) ◇松江市今井書店グループセンター店(2008年6月～) / ◇大阪市喜久屋書店阿倍野店(2013年11月～) / ◇紀伊國屋書店グランフロント大阪店(2013年11月～) / ◇大阪市ジュンク堂書店上本町店(2013年11月～) / ◇神戸市ジュンク堂書店三宮駅前店(2014年6月～) / ◇出雲市今井書店出雲店(2014年7月～) / ◇名古屋ジュンク堂書店名古屋ロフト店(2015年6月～)・・・お近くに越しの折には、是非お訪ねください。

◆「コズミックフロント」というTVを時々観ている。宇宙の誕生ビッグバン、その誕生の原因を説明する「インフレーション理論」、太陽系・地球の誕生から今までのこと、太陽は70億年後には確実に最後を迎える事等等、何か遠いことでありながら、私自身はもちろん、すべての人類がすでにいなくなっているであろう宇宙の未来に、惹きつけられる。何よりもこうした研究を続けている宇宙物理学・理論物理学の研究者たちの顔が輝いている事がとても魅力だ。地球は46億年くらい前に誕生、40億年くらい前に巨大隕石と衝突して「ちょうど良い大きさの惑星」となって、38億年くらい前に海水の中に最初の「生命」が生まれる。けれど22億年くらい前と6億年くらい前に全球凍結、2億5000万年前には火山の大噴火で地球上のすべてが燃え上る。にも拘らず、生まれていた「生命」は今の私たち人類にまで繋がってきた。恐らく、ビッグバンによって138億年ほど前に「無」から始まった宇宙そのものが、やがて確実に最後を迎える時が来る。その後は再び「無」になると語る研究者、そうではなくて「無」になると再びビッグバンを迎えて、エッシャーの《滝》の絵のように、永遠に宇宙は繰り返すと提唱する研究者もいる。TVで太陽の最後を説明しながら、この太陽系は今が最も輝かしい時代であること、その時代に人類として生きていることの素晴らしさを、目を輝かせて語ってくれた科学者の事が忘れられない。

◆私たちそれぞれは、「太陽系の一番輝かしい今という時に、自らを産み出した宇宙について人類はここまで語る事が出来るようになった」と、誇らしく語る事が出来る人類の一員なのです。私たちはその素晴らしい今を、戦争でお互いを滅ぼしあったり、世界に誇るべき「平和憲法」を軽々と捨て去ろうとする政府を持ったり(本気が疑心暗鬼か定かではないが)、宗教が異なることが原因で多くの民間人までをテロで殺戮したり、もう、そんなことはすべてやめにして(宇宙の歴史に比べると相当見劣りはするけれど)長い人類史で初めての「全人類が戦争を止める」という出発点に立ちましょう。(FN)

歴史書懇話会とは

1968年6月に歴史書を刊行する有志出版社7社で結成され、現在11社が加盟しています。結成以来40年余「すぐれた歴史書の普及とその販売を積極的に推進する。本会はその目標達成のため、会員相互の協力によって必要な研究ならびに事業を行う」（会規約）の精神に基づき活動しています。

〈歴史書懇話会〉の主な事業

◆「歴史書通信」（隔月刊）最新の歴史書情報を提供しています！

会員各社の新刊・重版情報、誌上フェア、書店情報を掲載する出版情報誌。歴史関連のエッセイなども掲載し、歴史知識の普及をはかっています。ご購入を希望される方は最寄の書店を通して、事務局までお申込み下さい。

◆「歴史書ベストフェア」小規模書店にも本格派の歴史書を！

全国約80書店で会員社の歴史書40冊余を1年間展示販売しています。選択セットを加え、最大規模は120冊のセットとなります。出品リスト及び販売店一覧は「歴史書通信」5月号に掲載します。

◆「特設店」全国に18拠点、専門書の充実した品揃えが魅力です！

特設店を設けて、歴史専門図書の店頭展開をはかっています。現在、全国主要都市に18店の特設店があり、一般書店では展示販売できない歴史専門書の店頭販売に協力をお願いしています。特設店では多くの新刊・常備品を揃えるとともに、テーマフェア、各社フェアを随時開催しています。

◆「歴史書リバイバル」復刊書フェアとしてご好評いただいています。

統一復刊・重版事業「歴史書リバイバル」を実施しています。一社では困難な専門書の復刊・重版を共同で行う活動です。読者から要望の多い名著や基本図書を復刊し、特設店を中心に毎年100店近い書店・大学生協で店頭フェアを展開しています。

◆「ホームページ」＆「メール通信」による情報発信

当会のホームページでは、新聞書評階報、歴史書の検索、書店フェアや各社の新刊案内、特設書店とのリンク、歴史書懇話会からメール通信を配信するメールアドレス登録の受付、「歴史書通信」PDF版などを掲載しています。

メール配信のお申込みは<http://www.hozokan.co.jp/rekikon/>からお願いします。

〈会員社〉明石書店・校倉書房・思文閣出版・東京堂出版・刀水書房・同成社・塙書房・法藏館・ミネルヴァ書房・山川出版社・吉川弘文館

分野別図書目録のご案内

■いずれの目録も各分野について出版社が常時在庫している主要な既刊図書に新刊を加えて、網羅編集したものです。書名索引、著者索引、シリーズ索引などを設けて読者の検索の便を図っております。サイズはすべてA5判です。刊行は年1回、発行予定月を頒価及び送料の右側に表示してあります。

教育図書総目録

発行／教育図書総目録刊行会

図書館，教育学，教育心理学，教育政策・制度，学校経営，指導要領，教科別指導法，児童・生徒生活指導，性教育
本体571円＋税 円400円 毎年2月刊

特別支援教育図書総目録

発行／教育図書総目録刊行会

医療，発達，心理，治療法，教育原理，教育課程・方法，福祉，実践記録，各種障害，重複障害，精神保健，児童書・ビデオ
本体381円＋税 円250円 毎年2月刊

幼児教育・保育図書総目録

発行／教育図書総目録刊行会

幼児教育・保育論，保育史，法則・制度，幼稚園・保育園の経営管理，教育要領，各種指導法，言葉・表現，家庭教育
本体381円＋税 円250円 毎年2月刊

哲学・思想図書総目録

発行／人文図書目録刊行会

哲学・各論，言語学，倫理学・人生論，美学，思想史，日本・アジア・欧米・中近東・中南米・アフリカの思想，現代思想，宗教・宗教学
本体286円＋税 円250円 毎年5月刊

心理図書総目録

発行／人文図書目録刊行会

心理一般，基礎心理，発達心理，教育心理，臨床心理，精神分析，精神医学，社会心理，人間心理
本体286円＋税 円250円 毎年5月刊

社会図書総目録

発行／人文図書目録刊行会

社会学理論，家族・地域社会，福祉・教育，社会心理，マスコミ，社会問題，文化文明論，文化人類学，民俗学，神話
本体286円＋税 円250円 毎年5月刊

歴史図書総目録

発行／歴史図書目録刊行会

年表・地図，歴史学，考古学，日本史，世界史，文化史，伝記（回顧録・自叙伝），地理学，人文地理，歴史地理，紀行
本体381円＋税 円400円 毎年4月刊

国語・国文学図書総目録

発行／国語・国文学図書総目録刊行会

国語，国文学文学史・文学論，古典文学，漢文・漢詩，和歌，随筆，日記・紀行，学習指導，領域別・分野別指導
本体271円＋税 円250円 毎年12月刊

「くらし・ジェンダー・女性」図書総目録

発行／女性問題図書総目録刊行会

くらし，生き方，家・家族，しごと，性・からだ，こころ，環境，福祉，教育，社会問題，女性論・女性解放，ジェンダー，文学，伝記，民族・風俗・宗教，歴史
本体286円＋税 円250円 毎年4月刊

部落解放・人権図書目録

発行／部落解放・人権図書目録刊行会

部落問題の現状・運動・教育・行政・歴史・文化・思想，人権一般，基本的人権，各種差別，被爆・原発，各種問題
本体286円＋税 円205円 毎年11月刊

仏教書総目録

発行／仏教書総目録刊行会

経典・聖典，仏教学，宗派別仏教学，仏教史，民俗，文学，美術，教養・信仰・法話，童話・絵本，カセット・ビデオ
本体286円＋税 円400円 毎年10月刊

キリスト教書総目録	聖書・聖書学, 神学, 宗教哲学, 伝記, 信仰・入門書・説教集, 文学, 芸術, 福祉, 絵本, 讃美歌, CD・カセット・ビデオ
発行/キリスト教書総目録刊行会	本体286円+税 円240円 毎年12月刊
法律図書総目録	法学・法哲学, 法制史, 憲法, 行政法, 民法, 商法, 刑法, 労働法, 国際法, 政治学・思想, 政治史, 行政・自治, 外交
発行/一般社団法人法経書出版協会	本体286円+税 円400円 毎年3月刊
経済図書総目録	経済学・経済理論, 経済史, 計量経済学・統計学, 経済学各論, 日本経済, 国際経済, 財政学, 金融, 国際金融, マネープラン, 社会保障・社会政策, 人口, 産業
発行/一般社団法人法経書出版協会	本体286円+税 円250円 毎年3月刊
経営図書総目録	経営学, 経営政策, 組織, 労務管理, 生産管理, コンピュータ, 経営工学, 会計学, 税務, 商業一般, マーケティング, 宣伝・広告
発行/一般社団法人法経書出版協会	本体286円+税 円400円 毎年3月刊
日本農業書総目録	農学, 土壌・肥料, 農業工学, 病虫害, 作物, 園芸, 農芸化学・農産加工, 畜産, 獣医学・比較医学, 林業, 水産
発行/農業書協会	本体286円+税 円400円 毎年1月刊
日本理学書総目録	科学一般, 数学, コンピュータ, 物理学, 化学, 天文学, 宇宙科学, 地球科学・地学・地質学, 生物科学, 動・植物学
発行/日本理学書総目録刊行会	無料 円390円 毎年11月刊
生活・健康・栄養図書総目録	栄養, 臨床栄養, 保健・衛生, 健康と食生活, 食品, 生活・家政学, 家族の生活, 保育・幼児教育, 生活福祉, 生活環境, 衣生活, 家庭科教育
発行/家政学図書目録刊行会	本体286円+税 円400円 毎年11月刊
スポーツ・健康科学書総目録	健康科学, 保健学, 体育学, 各種スポーツ・オリンピック, 野外活動, 登山・山岳, 冬季スポーツ, ダンス, レクリエーション
発行/スポーツ・保健体育書目録刊行会	本体286円+税 円250円 毎年8月刊
演劇・映画図書総目録	演劇・映画史, 演出・演技論, 監督, 俳優, 脚本, 評論, 歌舞伎, 能・狂言, オペラ・ミュージカル, 舞踏, 映画技術
発行/演劇図書総目録刊行会	本体286円+税 円205円 毎年4月刊
YA図書総目録	分野別の目録ではなくクラス別の目録。中学生・高校生を読者対象に作られた本を収録する。ただし文庫と学習参考書は収録対象外。
発行/ヤングアダルト図書総目録刊行会	本体286円+税 円250円 毎年2月刊

■最寄りの書店でお買い求めいただけます。目録刊行会から直接ご購入を希望される場合は恐れ入りますが、目録代金に送料を加えた金額を切手または現金書留にて、それぞれの目録刊行会宛てにお申し込みください。刊行会の所在地はいずれも下記の住所となります。

〒162-8710 東京都新宿区東五軒町6-24 トーハンビル内 TEL 03-3266-9521

歴史書懇話会ホームページ

<http://www.hozokan.co.jp/rekikon/>

歴史書懇話会会員社ホームページ

明石書店	http://www.akashi.co.jp/
校倉書房	http://www.azekurashobo.com/
思文閣出版	http://www.shibunkaku.co.jp/
東京堂出版	http://www.tokyodoshuppan.com/
刀水書房	http://www.tousuishobou.com/
同成社	http://homepage3.nifty.com/douseisha/
塙書房	http://www.hanawashobo.co.jp/
法藏館	http://www.hozokan.co.jp/
ミネルヴァ書房	http://www.minervashobo.co.jp/
山川出版社	http://www.yamakawa.co.jp/
吉川弘文館	http://www.yoshikawa-k.co.jp/

佐渡の五重塔

児玉信雄著



日蓮宗妙宣寺五重塔の歴史

佐渡配流の日蓮を救った妙宣寺開山阿仏房日得夫妻を祀る開山堂。全国22基ある重要文化財の五重塔の内、最後に指定を受けた小さな塔の凄絶な歴史

再建開始から文政10年に完成するまでの92年間、どのようにこの事業は成し遂げられたのか、造塔に関わった多くの人々の信仰の姿に丁寧な光を当てながら辿ります。江戸開帳による資金集め、大阪町人59人の寄進による相輪など、これは佐渡だけの歴史ではありません！

四六上製 二二〇頁 付カラー口絵(24頁) ¥二,二〇〇

アイルランド大飢饉

ジャガイモ・「ジェフサイド」・ジョンブル

勝田俊輔・高神信一編／勝田俊輔、武井章弘、古家弘幸、高神信一、金澤周作、脇村孝平、ジェーン・オハラ、L.M.カレン執筆
19世紀西ヨーロッパが経験した最悪の惨事。約一〇〇万の死者と一〇〇万以上の国外流出者を出したこの大飢饉。『ジャガイモ飢饉』を解明した日本初の取組

A5上製 三五〇頁 ¥六,五〇〇

レコンキスタの実像

中世後期カステイリヤ・グラナダ 間における戦争と平和

黒田祐哉著 従来の「レコンキスタ」史観とも、近年の「共存と寛容のスペイン」とも異なる、「境域社会」の相互交流や紛争解決の様相を浮き彫りにする A5箱 四五〇頁 ¥八,〇〇〇

好評発売中

新刊

新刊

東京商人の生活と文化

宮内家三代の一五〇年

郡司美枝著 維新後に西洋小間物商を起業した初代から、日本の近代化「戦争の時代」戦後へ続く自家3代の商人の実体験を、4代目の著者が近代史家の眼で描ききる

四六上製 三五〇頁 ¥八,〇〇〇

妖獣バニヤップの歴史

オーストラリア先住民と白人侵略者のあいだに

藤川隆男著 オーストラリアの子供たちなら誰でも知っている「バニヤップ」伝説を多様に解き明かし、白人による先住民社会・文化の破壊の意味を改めて問う

(刀水歴史全書9) 四六上製 三〇〇頁 予価 ¥二,三〇〇

ある反戦ベトナム帰還兵の回想

W・D・エアハート著／白井洋子訳 (刀水歴史全書89)

詩人で元米国海兵隊員が、ベトナム戦争の従軍体験と、帰還後に反戦平和を訴える闘士となるまでを綴った自伝的回想

「あたかも小説のごとき臨場感に満ちた一冊。またPTSDなる概念も普及しておらず帰還兵の処遇もいよいよ加減だったニクソン政権期の混沌が伝わってくる書評から」

四六上製 四六〇頁 ¥三,五〇〇

国制史は躍動する

ヨーロッパとロシアの対話

池田嘉郎・草野佳矢子編／池田嘉郎、渋谷聡、根本聡、青島陽子、草野佳矢子、巽由樹子、中堀博司、田中良英、松戸清裕執筆
日本のロシア史研究を代表する石井規衛の下で薫陶を受けた9人が、ヨーロッパとロシアの「広域世界・社会と制度・エリート」の3テーマで、国制史という大きな枠組みに新たな貢献を目指す挑戦的論集

A5上製 三七〇頁 ¥五,〇〇〇

【価格は税抜】
〒101-0065

千代田区西神田2-4-1

東方学会本館



刀水書房

tel. 03-3261-6190 fax. 03-3261-2234
http://www.tousuishobou.com

大学の日本史

全4巻

— 教養から考える歴史へ —

高校の日本史を卒業し、本格的に歴史を学ぶためのテキスト。さまざまな素材を駆使して時代を探り、どのように歴史像をつむぐのか、その醍醐味にふれる。

A5判 平均280頁 本体各1800円

① 古代

佐藤信編 人類の誕生から摂関・院政までを扱う。異文化との盛んな交流の上に日本列島の古代史が展開した姿も明らかにする。

② 中世

五味文彦編 院政期から鎌倉・室町時代までを扱う。中世社会がどのように展開し、次の近世・近代にどうつながっているのかを探る。

③ 近世

杉森哲也編 天下統一から開国までを扱う。国家、対外関係、都市と身分、村と地域社会、流通と経済の5分野を通して、時代の特徴を考える。

④ 近代

小風秀雅編 開国から高度成長までを扱う。世界の中で日本がどのように近代化をめざしてきたのか、時代背景を再検討しながら解明する。

中国政治

— 習近平時代を読み解く

毛里和子著

四六判 128頁 本体1200円

中国共産党国家資本主義のゆくえ、経済的格差と社会の変容、腐敗と汚職、膨大な国防費など、GDP世界第2位の大国に躍り出た巨大国家中国がいま抱える問題を中国政治史の専門家が分析する。

もういちど読む

山川 日本戦後史

老川慶喜著

現在使用されている日本史教科書の戦後史部分を全面的に書き改め、戦後70年の日本の歩みをわかりやすく記述。戦後の歴史を学び直す、社会人のための教養書。

A5判 224頁十口絵8頁 本体1500円

歴史探訪

韓国の文化遺産上・下

「歴史探訪 韓国の文化遺産」編集委員会編

上巻 ソウル・公州

下巻 慶州・釜山

京畿道・忠清南道・全羅南道・済州道 忠清北道・江原道・慶尚南道
詳しく歴史の舞台を歩いてみたい人のための、日韓共同編集委員会による韓国文化遺産ガイド。上下巻あわせ、約300件にも及ぶ韓国の史跡・旧跡を豊富な写真とともに紹介。

A5判 平均330頁十口絵8頁 本体各1800円

山川出版社

東京都千代田区内神田 1-13-13

[価格は税別]

電話 03-3293-8131 <http://www.yamakawa.co.jp>

撰関政治最盛期の「賢人右府」藤原実資が綴った日記を待望の現代語訳化！ 倉本一宏編

現代語訳

小右記

全16巻
刊行中

道長・一条天皇・紫式部らと関わりながら政務に携わる姿や、公卿たちへの批判、我が子への愛情など、一個人としての心情も垣間見えて貴重。用語解説などを付す。『内容案内』送呈

道長政権の成立

永祿元年(九八五)正月
長徳元年(九九五)十月

② 一条天皇に対して政治介入する円融上皇と摂政兼家との連絡にあたる実資。やがて参議に任じられ、待望の公卿に上る。兼家・道隆・道兼と続く執政者たちの死。伊周側の策動も空しく、政権の座は道長の手に取降された。(第2回) 2800円

③ 三代の蔵人頭 貞元二年(九七七)三月
永延二年(九八八)十二月
円融・花山・一条天皇に蔵人頭として仕える若き日の実資。相次ぐ讓位に際し政務や儀式に奔走する。昇進をめぐるवादかまりなどを日記に綴った。

2800円

慶滋保胤

(人物叢書286)

小原 仁著
2100円

平安中期の儒学・漢学者。陰陽道の家に生まれながら、文筆官僚たる内記として花山朝の政治を担う。勸学会を結成し源信と交流。当時の京の世相を伝える「池亭記」や「日本往生極楽記」を著す。浄土信仰の先駆者の伝。

前九年・後三年合戦と兵の時代

樋口知志編

(東北の古代史⑤) 2400円

一〇世紀以降、中央政府による城柵を拠点とした支配が崩れ、安倍・清原氏ら在地豪族が台頭。現地の紛争に端を発した前九年・後三年合戦は、清和源氏を交えた全面戦争へ発展。平泉政権の誕生前後、激動の東北を描く。『続刊』①三十八年戦争と蝦夷政策の転換……鈴木拓也編

大元帥と皇族軍人 明治編

小田部雄次著

1800円

戊辰戦争から日清・日露戦争などを経る中、天皇は大元帥に、その血族である皇族は軍人となった。軍人としての天皇や皇族、華族軍人らの動向を追い、天皇制軍隊の創設にどう貢献してきたかを解明。

昭和天皇とスポーツ

坂上康博著

1800円

皇居にはかつてゴルフ場やプールが存在し、スポーツに親しむ昭和天皇の姿が報じられた。幼少時代の遊び、戦時下の健康維持などを、豊富なエピソードを交えて辿り、天皇の身体と玉体の形成に迫る。

赤米のたどった道

もうひとつの日本のコメ

福嶋紀子著

2800円

伝来した大唐米などの赤米は、水田不適な土地でも耕作でき、庶民の生活米として重宝されたが、食味が劣るため生産量は白米に圧倒される。現在のブランド米の特殊性にも触れ、赤米の盛衰を歴史的に位置づける。

島国の原像

(読みなおす日本史)

水野正好著
2400円

八千年停滞した縄文時代、国家が分立した弥生時代、王権が成立した古墳時代。島国日本の文明の進展を「広場」「溝」「前方後円墳」をキーワードに読み解き、列島文化のなりたちと考古学の魅力を独自の視点で語りかける。

大学でまなぶ日本の歴史

木村茂光・小山俊樹・戸部良一・深谷幸治編

最新の研究成果をふまえた格好の通史テキスト。各テーマをコンパクトにまとめ、時代の「移行期」と近現代史を重視。歴史愛好家や社会人など、日本史を学びなおしたい人にも最適。 1900円



日本古代の交通・交流・情報 2 旅と交易

館野和己・田出和久編

5500円

日本古代・中世都市論

仁木 宏編
9500円



吉川弘文館

〒113-0033・東京都文京区本郷7丁目2番8号 / 表示価格は税別です
電話03-3813-9151(代表) / FAX 03-3812-3544 / 振替00100-5-244
[URL]http://www.yoshikawa-k.co.jp/

最新版『新刊案内』送呈

歴史書懇話会

▶ 会員社名簿 ◀

- 明石書店 101-0021 千代田区外神田 6-9-5 (担当: 深谷直樹)
TEL. 03-5818-1171 FAX. 03-5818-1174
- 校倉書房 169-0051 新宿区西早稲田 1-1-3 (担当: 石田 亘)
TEL. 03-3203-4851 FAX. 03-3203-4854
- 思文閣出版 605-0089 京都市東山区元町 355 (担当: 中江俊治)
TEL. 075-533-6860 FAX. 075-531-0009
- 東京堂出版 101-0051 千代田区神田神保町 1-17 (担当: 鈴木 淳)
TEL. 03-3233-3741 FAX. 03-3223-3746
- 刀水書房 101-0065 千代田区西神田 2-4-1 (担当: 中村文江)
TEL. 03-3261-6190 FAX. 03-3261-2234
- 同成社 102-0072 千代田区飯田橋 4-4-8 (担当: 榎 祐典)
TEL. 03-3239-1467 FAX. 03-3239-1466
- 塙書房 113-0033 文京区本郷 6-8-16 (担当: 関口守俊)
TEL. 03-3812-5821 FAX. 03-3811-0617
- 法藏館 600-8153 京都市下京区正面烏丸東入 (担当: 西村明高)
TEL. 075-343-5656 FAX. 075-371-0458
- ミネルヴァ書房 [本 社] 607-8494 京都市山科区日ノ岡堤谷町 1
TEL. 075-581-0296 FAX. 075-581-0589
[東京支社] 101-0052 千代田区神田小川町 2-4-17 大宮第 1 ビル 6F
TEL. 03-3296-1615 FAX. 03-3296-1620 (担当: 杉田信啓)
- 山川出版社 101-0047 千代田区内神田 1-13-13 (担当: 菊池敏彦)
TEL. 03-3293-8132 FAX. 03-3292-2994
- 吉川弘文館 113-0033 文京区本郷 7-2-8 (担当: 春山晃宏)
TEL. 03-3813-9151 FAX. 03-3812-3544

2016年5月1日発行・第225号

取扱店

発行 **歴史書懇話会**

113-0033 文京区本郷 7-2-8 吉川弘文館内
(非売品)